

主催：森と海のようにえん 湘南・鎌倉でんでんむし

講演会「遊ぶことが、子どもの未来をつくる。」 ～脳科学が教える「幼児期に本当に大切なこと」～

でんでんむし

心がふっと軽くなるお話を聞きに来ませんか！

子どもが伸び伸び遊ぶことと、心や脳の発達には深い関係があります。

「行き渋りにどう関わる？」「生活リズム改善のコツは？」

といった日々の悩みに、脳科学の視点から

家庭や園・学校で今すぐ実践できる具体的なヒントをお伝えします。



成田 奈緒子 先生

小児科医・発達脳科学者／子育て科学アクシス代表／文教大学教育学部 教授
神戸大学医学部卒業。

米国ワシントン大学医学部への留学を経て、小児科医・発達脳科学者
として35年以上の臨床・研究実績を持つ。

「からだの脳」「おりこうさんの脳」「こころの脳」の順番で育てる
独自の脳科学的アプローチを提唱し、テレビ（NHK『チコちゃんに叱
られる！』等）をはじめ多数のメディアで話題を呼んでいる。

「子育て科学アクシス」は、成田奈緒子先生が代表を務める、
脳科学のエビデンスに基づいた子育て支援機関です。

医療・心理・福祉・教育の専門家が連携し、子どもたちの健やかな成長と
保護者・教育現場のサポートを行っています。

●科学的アドバイス：睡眠・食生活・運動を通じた「脳の育成プログラム」を提供

●相談・カウンセリング：子どもの発達、不登校、行き渋りなどの悩みに寄り添った支援

HP：<https://www.kk-axis.org/>



■ 著書のご紹介（一部抜粋）

山中教授、同級生の小児脳科学者と 子育てを語る

（山中伸弥＋成田奈緒子 著／講談社＋α新書）
ノーベル賞受賞の山中伸弥教授との
特別な対談本。

「くじけない、折れない、しぶといメンタルを育てるには」をテーマに、親の関わり方を深く語り合っています。

「発達障害」と間違われる子どもたち （成田奈緒子 著／青春出版社）

臨床経験35年の知見から、本当に必要な
理解と生活改善のアプローチをわかりやす
く解説した話題のベストセラーです。